

冒険王だよりは、冒険王での子ども達の活躍をご家庭にお伝えします。ご家庭で、どんなことが楽しかったか、苦労したかなどについて、お子さんとお話してみてください。

第5回目の冒険王「映えコンテスト in 冒険王」が10月4日(日)に町民センターで開催されました。今回は写真の撮り方を学び、実際に足寄町の風景を撮影してきました! 32名の子どもたちが参加してくれました。

☆写真撮影講習会

今回の冒険王で素敵な写真を撮るために、まず川村写真館の川村さんを講師に招き写真の撮り方について学びました。実際の写真を見ながら写真を



を撮る構図や角度、光の取り入れ方を教えていただきました。中にはメモをすごい勢いで書いている子どももおり非常に勉強熱心な子ども達でした。

講習内容は大人も「これは今度やってみよう」と思うものだったので、ぜひ子どもたちに聞いてみてください! 講習が終わった後はみんなでカメラの使い方の確認を行いました。カメラを使ったことがない子もいましたが、使い方を覚えるのはあっという間! 好奇心で本当にすごい! 気づいたら友達の変顔の写真を撮っていたりと、撮影会で面白い写真を期待できそうな雰囲気が流れていました(笑)

☆撮影会

写真のプロに撮影方法を教えてもらい、いざ撮影会に出発! 各班は町内各所の公園を目指しながら撮影を行いました。子どもたちの撮影スタイル



はそれぞれ全然違い、花や紅葉などのきれいな風景を撮ったり、友達の写真を撮ったり、建物や看板を撮ったりとそれぞれ参加者の個性が前面に出た撮影となりました。また講習の成果を活かした撮影をそれぞれ行っており、カメラを傾けて撮影してみたり、撮影対象に近づいてみたり、試行錯誤を行っていました!



☆展覧会準備

昼食を食べた後は展覧会を行うための準備をし

ました。撮ってきた写真の確認をして、選定を行いました。選べる写真は一人2枚ですが、人によっては20枚以上の写真を撮っており、その中から選ぶのは一苦労です。時間をかけてじっくり厳選していました。しかし、まだ生みの苦しみは続きます。タイトル決めをしなければなりません。特に苦労していたのは高学年。物にフォーカスしていない抽象的な写真もあり、タイトル決めが非常に難しい! 高校生に協力してもらいながら、タイトルを決めていました。



☆展覧会

装飾した各班の展示パネルをみんなで見て回りました。それぞれ班にも個性があり、人物の写真が多い班や装飾に非常に力の入れた班や飾りの額が他と違う班などそれぞれ趣向を凝らしたパネルになっていました。見ている最中には「どこで撮ったんだろう?」「これめっちゃおもしろい!」などの感想がでたり、装飾に対して笑いが起きる場面も見られました(笑)



☆表彰式

最後は今日一番の写真を撮ってきた班を決める投票をみんなで行いました! みんなが伏せている中1班ずつ投票します。会場内には張り詰めた空気が広がりました。



そして結果発表! 今回一番映えた写真を撮れたのは…「2班」でした! 足形公園のきれいな風景を収めた写真が非常に好評だったようです。3位の班まで表彰を行い、結果発表を終了しました。

事業の様子は、広報あしよろ12月号にも特集記事が掲載されますのでご覧ください。